

令和6年度教育指導の重点及び学校経営計画

| | | | |
|---|---|--|--|
| <p>学校教育目標</p> | <p>1 自主性を重んじ、個性と能力を伸ばし、豊かな知性と創造性、実践力を育成する。 2 豊かな心の育成と健康・体力の増進を図る。 3 社会の一員としての責任と自覚を促し、たくましく生きる力を育成する。</p> | | |
| <p>スクール・ポリシー</p> | <p>『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー(GP)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話す力」「書く力」「表現する力」を身に付け、自分の意見を適切な手段で、内容をわかりやすく論理的に伝えることができる生徒 ・「情報を集める力」「情報を分析する力」「課題を発見する力」を身に付け、集めた情報を様々な見方で分析し、解決すべき課題を見つけ出すことができる生徒 ・「計画する力」「実行する力」「協働する力」を身に付け、経験したことがない分野でも実現可能な計画を立案し、責任を持って行動し、他者と協働して課題解決に取り組むことができる生徒 | <p>『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー(CP)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的基本的な知識・技能の定着を図りながら、ICT機器の活用やグループワークを通じた思考力・判断力・表現力及びコミュニケーション力を育成する授業の実践とルーブリック等を用いた学習評価の実施 ・進路希望に合わせたコース設定や選択授業など、個々に応じたきめの細かい学習支援の実施 ・生徒の課題解決能力と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を育成するために、地域課題解決型キャリア教育である学校設定教科「ESD」を含めた「吉高地域キラメキ(YCK)プロジェクト」活動の実施 | <p>『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー(AP)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の意見を尊重でき、人への思いやりの気持ちを持ち、他者と協働しながら取り組む意欲のある生徒 ・生徒会活動、部活動、ボランティア活動、地域貢献活動等に積極的に参加し、より良い学校や社会を築いていこうという意欲のある生徒 ・探究心が旺盛で、進路目標の実現を目指し、仲間とともに切磋琢磨し、成長しようとする意欲のある生徒 |
| <p>教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)</p> | <p>重点目標の達成に必要な具体的取組、方策</p> | | <p>達成度の判断、判定基準あるいは評価指標</p> |
| <p>1 学校経営の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域とともにある魅力ある高校づくりを進める ○教職員が生徒一人一人としっかりと向き合うことができるように、教職員の働き方改革を進める | <ol style="list-style-type: none"> ① コミュニティ・スクールの機能を充実させることで、教職員・地域住民・保護者による目標・ビジョンの共有を図り、学校関係者が持つ専門性やネットワークを生かした学校運営を行います。 ② 「普通科」、「理数科」それぞれの特色ある教育課程により、地域人材や教育資源を活用した魅力ある教育活動に取り組みます。 ③ ふるさと教育の推進と飛騨市学園構想により、課題解決に取り組む学習を充実させます。 ④ 職員の勤務の適正化を図り、業務の平準化に努めます。 | | <ol style="list-style-type: none"> ① ③ 学校運営協議会委員、保護者による評価 ② 中学生の進路希望調査、1日入学参加者数 生徒・保護者による学校評価 ④ 勤務時間調査、校長面談 |
| <p>2 教科指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業改善と学習指導の充実に努め、主体的・協働的に取り組む態度を育てる | <ol style="list-style-type: none"> ① 基礎的基本的な知識・技能の習得を図るとともに、アクティブラーニングを推進し、思考力、判断力・表現力及び自ら学ぶ意欲や態度を育て、新しい価値を創造する力を身に付けさせます。 | | <ol style="list-style-type: none"> ① 生徒による授業アンケート、教員相互の評価 |

| | | |
|--|--|--|
| <p>○「地域に根付いた地域に愛される地域に貢献できる学校づくり」を通し、課題解決能力を育てる</p> | <p>② 少人数学級や習熟度別授業、進路希望に合わせたコース設定や選択授業など、個々に応じたきめの細かい学習支援を行います。</p> <p>③ 1人1台端末やMetaMoJi ClassRoomを活用した学習活動を充実させる中で公開授業、研究授業を計画的に行い、生徒が主体的・協働的に取り組むことのできる場を多く作ります。</p> <p>④ 地域課題解決型キャリア教育である学校設定教科「ESD」を含めた「吉高地域キラメキ(YCK)プロジェクト」の活動を通して、生徒の課題解決能力と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を育てます。</p> | <p>②③ 授業アンケート、卒業生アンケートの評価、生徒・保護者等による学校評価</p> <p>④ YCKプロジェクトへの参加生徒数</p> |
| <p>3 生徒指導の重点</p> <p>○共感的な理解に徹し、望ましい人間関係を築く力と自己指導能力を育てる</p> <p>○自らが健康で安全な生活を営む能力や態度を育て環境美化を通じて豊かな心を育成する</p> | <p>① 「生徒指導の指針」「いじめ防止基本方針」をもとに、指導の共通理解、共通行動を行い、生徒の自律心、判断力、責任感を育みます。</p> <p>② 生徒の状況や情報を常に把握し、職員間で情報を共有しながら日常的な教育相談活動と生徒支援を行います。</p> <p>③ 学校生活を通して集団の一員としての自覚と規範意識を高め、他人や社会との関係性を尊重できる個人を育みます。</p> <p>④ 健康教育(健康診断や健康意識向上活動)や防災教育(命を守る訓練など)を通じて、自らが健康で安全な生活を営む能力・態度を育てます。</p> | <p>① 生徒・保護者・職員への生活安全調査(年3回) 生徒・保護者による学校評価、ネット・SNSによるトラブルの増減等</p> <p>② いじめ防止等対策検討会議での評価(弁護士・SC・地域代表・育友会長他)</p> <p>③ 球技大会や柏葉祭等の生徒会行事への取り組み状況、部活動加入率、参加・活動状況、大会成績等</p> <p>④ 健康診断受診勧告者受診率、生徒委員会の取り組み状況、減災力テスト実施前後比較、非常変災時帰宅確認報告率、生徒・職員による安全点検、防災士資格取得数</p> |
| <p>4 進路指導の重点</p> <p>○生徒が主体的に将来にわたる進路を設計できるように計画的・組織的に支援する</p> | <p>① 生徒が自己の適性や能力を理解し、生きがいをもってライフプランニングができるよう望ましい職業観や人生観を育成します。</p> <p>② 3年間を見通した進路指導計画(補習、模試、面接小論文指導等)を確立して生徒の進路実現を支援します。</p> <p>③ 生徒、保護者、職員にとって必要な進路情報を提供するとともに個に応じた支援を行います。</p> <p>④ YCKプロジェクトを通して自らのキャリアに向き合い、社会的・職業的自立を促すとともに、社会の中で自らの役割を主体的に果たそうとする態度を育てます。</p> | <p>① 進路希望調査の結果や説明会等での振り返り内容</p> <p>② 共通テスト出願者数、大学合格実績、公務員合格率等</p> <p>③ 各種調査及び模擬試験等の結果</p> <p>④ 生徒の身に付いた能力を評価する指標の活用、YCKプロジェクト報告会</p> |